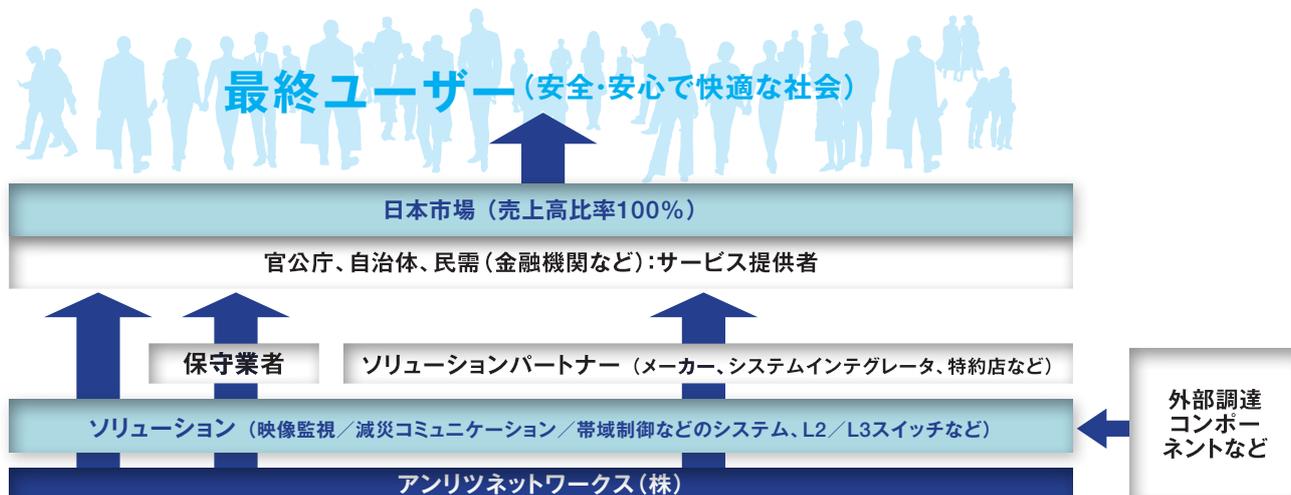


情報通信事業

アンリツグループの強みである、IPネットワーク技術を活用した高品質なソリューションを提供するとともに、ビジネスパートナーとの連携を強化し、民需市場での事業拡大に力を注いでいきます。



ビジネス領域と2010年3月期(当期)のレビュー

情報通信事業では、官公庁市場に対しては、防災やIPインフラ整備のためのソリューション、金融機関や通信事業者を中心とした民需市場に対しては、通信インフラの強化に向けた帯域制御装置 (IPネットワークのサービス品質を確保するための通信機器) など、当社グループの強みであるIPネットワーク技術をベースにした、ネットワークシステムの根幹を支える通信機器

を提供しています。

当期は、官公庁向けビジネスで投資見直しや競争激化が一部あったものの、帯域制御装置が金融機関のネットワーク向けを中心に堅調に推移した結果、売上高は53億6百万円(前期比2.0%増)、営業利益はプロダクトミックスの改善や費用圧縮の効果により1億43百万円(前期比101.8%増)となりました。

2011年3月期(今期)の事業戦略と業績見通し

官公庁市場や民需市場のニーズを的確にとらえ、IPネットワーク技術をベースにした高品質なソリューションを提供するとともに、システムインテグレータとの協業や、販売チャネルにおけるパートナーとの関係強化により、事業拡大に取り組んでいきます。また、減災コミュニケーションシステムについては、ビジネスの早期立ち上

げのため、販促リソースを強化するとともに、コストダウンに注力します。

今期の当事業の売上高は民需市場でのビジネス拡大により55億円(当期実績の3.6%増)、営業利益は当期に圧縮した費用が一部戻ることから0億円(当期実績は1億円の利益)を計画しています。

新製品の紹介

PureFlow® FS10-CATV CHASER

帯域制御装置のラインアップ拡充。

CATV事業者に向けた効果的な帯域管理ツール。

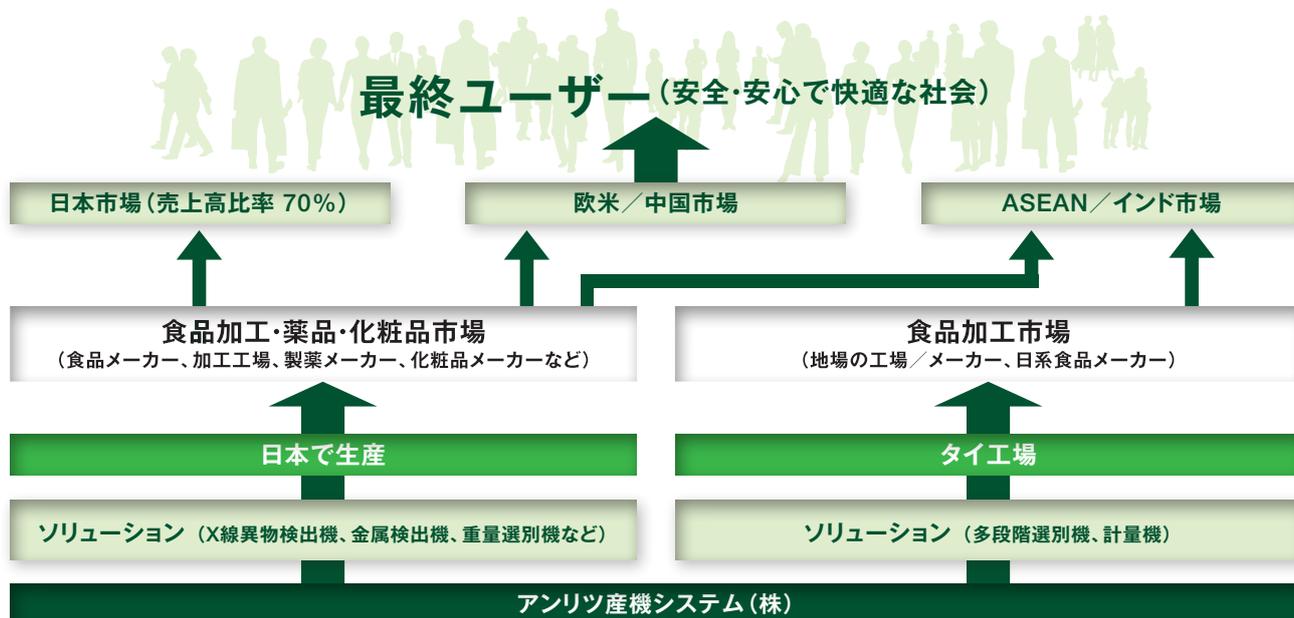


TOPICS

住商情報システム株式会社との協業により、高精度帯域制限装置PureFlow®GS1シリーズの国内販売において、累計販売台数3,000台、累計導入企業数500社を達成しました。

産業機械事業

製品の高付加価値化や差別化戦略、SCMの最適化を進め、海外展開の加速による事業拡大を目指すとともに、コスト削減への取り組みを強化し、収益力の向上に注力していきます。



ビジネス領域と2010年3月期(当期)のレビュー

当社の産業機械事業は、食品・薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システムを事業分野とし、重量選別機(食品製造ラインにおいて高速搬送しながら高精度に計量する選別機)、自動電子計量機、異物検出機(食品中に混入する金属や石などの異物を高感度に検出し製造ラインから排除する異物検査機器)などの産業機器の開発、製造、販売を行っています。これらの主力製品は広く世界に普及しており、マーケットから高い

評価を獲得しています。

当期は、アジアで需要回復の兆しが見られたものの、主力の日本市場では食品メーカーの検査設備への投資が低調に推移した結果、売上高は116億41百万円(前期比10.3%減)となりました。営業利益は、営業費用の削減効果などにより6億10百万円(前期比2.3%増)となりました。

2011年3月期(今期)の事業戦略と業績見通し

品質向上に加え、コスト削減への取り組みを強化することで、収益力の向上に努めます。また、製品の高付加価値化、差別化戦略を進めるとともに、タイ工場を含めたサプライチェーンの最適化を推進します。

今期の当事業の売上高は海外ビジネスの強化により125億円(当期実績の7.4%増)、営業利益は当期に圧縮した費用が一部戻ることから6億円(当期実績の1.7%減)を計画しています。

新製品の紹介

重量選別機 オートチェッカ SVシリーズ

重量選別機に高感度金属検出部を搭載した製品をラインアップに拡充。高感度と高い安定性を備えた金属検出により、顧客の品質管理を強力にサポート。

